

# NSK ACTIVITY REPORT 2019

Winter Vol.10

NSK株式会社は今年で創立四十周年を迎えます。



二〇一八年安全標語【第三位】

集中し 視野が狭まる作業員  
仲間で見ようその周り 周囲の安全 みんなで確保

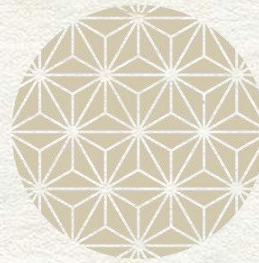
## NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

## 安全衛生月間目標（1月）

### 安全施工サイクル活動の実施

1. TBM/KYミーティングの実施
2. 作業指示・内容の認知確認及び記録
3. 過去の事故事例等のフィードバック実施
4. 安全施工ハンドブックの活用



## Event Schedule

| イベント  | 1月             | 2月        | 3月        |
|---|----------------|-----------|-----------|
| 新年安全祈禱（東京）※各営業所でも実施                           | 1月8日           | -         | -         |
| 全国年末年始無災害運動（中災防主唱）                            | ～1月15日         | -         | -         |
| 安全衛生委員会開催                                     | 1月24日          | 2月21日     | 3月20日     |
| 安全衛生教育<br>・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新）<br>・低圧電気取扱特別教育 | -              | 2月26日（更新） | 3月22日（更新） |
| 危険予知訓練（TBM/KY研修）<br>社員・施工パートナー対象              |                | 随時開催      |           |
| 施工パートナー安全衛生協議会                                | 1月29日<br>キックオフ | -         | 3月12日     |
| 安全品質管理室主管安全パトロール                              |                | 随時開催      |           |

# NSK安全のための4つの取り組み

## No.1 管理 安全パトロール

NSKでは、安全衛生診断（安全パトロール）・社内検査を実施し、営業担当と施工担当部門の責任者により、ご発注いただいた施工現場の着工前、重要工程、最終検査等のタイミングで安全対策の実施状況、品質管理、施工計画等が適切に組み込まれているかを確認しています。

安全や品質に影響すると判断された項目については、是正指示を出し、その施工案件の現場責任者から改善方法の説明と改善後の実施報告の提出が社内ルールとなっています。

現場では、資材手配や搬入、他業者との施工調整、現場書類の作成・提出に多くの労力が掛かる場合もありますので、作業員の安全衛生の確保、安全対策の効果、実施状況の確認が不十分にならない様にするために、社内での第三者からの視点で現場訪問を行い、再発防止策を検討しています。

本年度も、毎月、部門毎に実施した安全衛生診断報告を社内と施工パートナーと共有することにより、共通した施工現場や工事種別の安全衛生対策を効率よく、また、確実なものにしています。



## No.3 教育 低圧電気取扱業務特別教育

電気設備の工事施工では、工事を行う作業員は電気工事士法に基づく資格である電気工事士免許の合格者が作業を行うことが義務化されており、経済産業省の管轄で免許制度が行われています。一方、電気設備に近接した場所での業務に従事する者については、安全衛生上の危険作業になるため、厚生労働省からは「低圧電気取扱業務特別教育」の実施が事業者には義務付けられています。電気工事関連作業を行う場合は両資格を取得していることが適正配置の条件となっています。

当社では社員及び施工パートナーの作業員に対して、低圧電気取扱業務特別教育を全国営業所で開催し、当社の現場での電気設備や電気工事業業での漏電や地落による感電事故を無くす取り組みを行っています。本年度も本社及び営業所での新規取引パートナー向けに随時開催を予定しております。

### 社内の開催時実績 (2007~2018)

|         |      |
|---------|------|
| 開催回数    | 59回  |
| 受講者累計   |      |
| NSK社員   | 231名 |
| 施工パートナー | 390名 |
| 計       | 621名 |



## No.2 イベント 葛西臨海公園ファミリーラン

NSKすこやか推進プロジェクトによるスポーツイベント企画で、2018年11月18日(日)葛西臨海公園ファミリーランのハーフマラソンリレーに参加しました。1チーム6名の3チーム、18名の社員が気持ちのいい汗をかきました。

約70チームが参加した大会でしたが、12位、25位、31位となかなかの順位で全員が怪我無く、無事にタスクをこなすことが出来ました。部門を超えたメンバーでチームを組むことで、日ごろ会話をする機会が少ないメンバー間のコミュニケーションも図ることができたかと思えます。

今後は本社以外の社員も取り組めるようなイベントも検討したいと思っています。

昨今、健康経営として社員の健康維持・増進に対して投資をする企業が増えています。社員の健康を維持、増進することで「プレゼンティズム」に陥らせず、生産性の低下を防ぐことが重要とされています。運動だけに留まらず、社員の健康増進に向けた取り組みを今後も企画・運営し、よりよいパフォーマンスが発揮できるよう取り組んでまいります。

※「プレゼンティズム」とは、出勤はしているが健康上の問題で労働に支障をきたし最善の業務ができなくなる状態をいいます。



## No.4 対策 年末年始無災害運動

### 「年末年始無災害運動」について

実施期間：2018年12月15日～2019年1月15日

毎年恒例ではありますが、12月15日から翌年の1月15日まで、全国の企業が参加する「年末年始無災害運動」(中災防主催)が実施されます。

『中央労働災害防止協会のスローガン』

みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える 年末年始

当社では年末年始無災害運動に合わせ、重点実施項目を掲げて現場での事故障害ゼロを達成するべく活動しています。

重点実施項目の一部をご紹介します。

### 『NSK年末年始の重点実施項目』

- ・特別安全衛生診断・パトロールの実施
- ・現場に対応した安全保護具・労働衛生保護具の点検、整備確認後の使用
- ・危険予知(KY)活動を活用した「現場力」の強化と5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)

## 安全管理者からのご挨拶

いつも大変お世話になっております。

NSKでは日頃より安全衛生診断（安全パトロール）や安全教育等を通して、社員およびパートナー企業の社員、作業員全ての安全意識の向上および災害の撲滅に向けた活動を行っております。

2016年10月からスタートしたこのNSK安全の取り組みを通して、皆様にNSKの安全品質活動、法令等の改定や関連する情報などのご報告をさせていただきます。

引き続き“ゼロ災害”を目指し活動を行なって参りますので、今後とも皆様からのご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

NSK株式会社  
安全管理者 今井貴夫



NSK株式会社

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-1青葉第一ビル

<https://www.nsk-net.co.jp>

安全の取り組みバックナンバーはこちら

[https://www.nsk-net.co.jp/?page\\_id=541](https://www.nsk-net.co.jp/?page_id=541)